

福島第一原子力発電所3号機 原子炉建屋における窒素封入箇所の調査結果（7月8日）

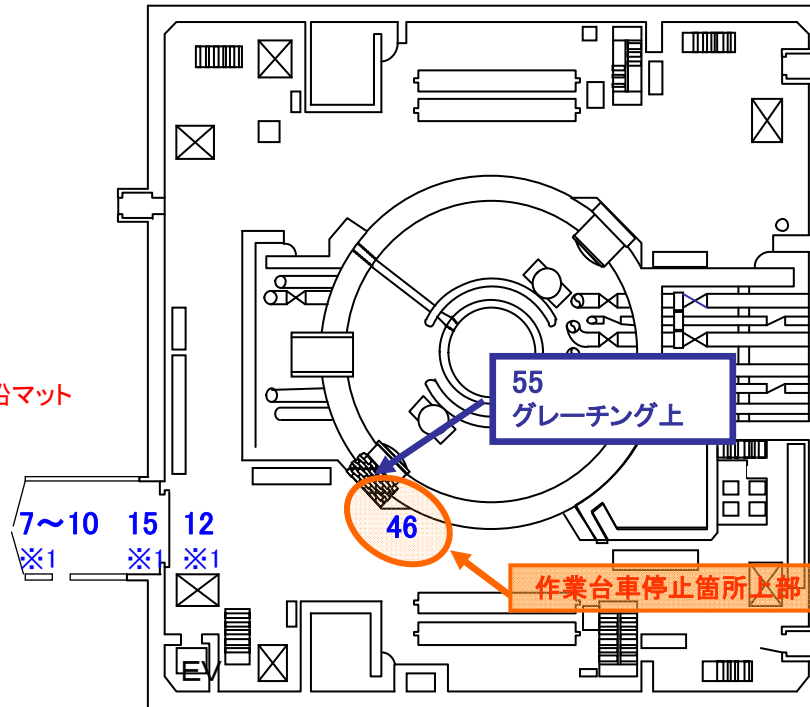


高所作業車（遮へい前）
平成23年7月7日 東京電力撮影



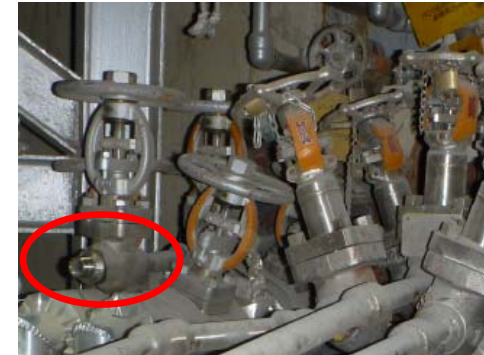
高所作業車（遮へい後）
平成23年7月8日 東京電力撮影

鉛マット



単位 mSv/h

※1 遮へいした高所作業車の作業台の内側で測定



窒素封入予定箇所
（閉止キャップ取り外し後）
平成23年7月8日 東京電力撮影



窒素封入予定箇所
（カプラ仮付け後）
平成23年7月8日 東京電力撮影



アクセス箇所
平成23年7月8日
Packbotにて撮影

- | | |
|-------|--|
| 入域時間 | 13:35～13:44 |
| 作業員数 | 当社6名（建屋入域者 2名），協力企業3名（入域なし） |
| 被ばく線量 | 0.50mSv～5.34mSv |
| 作業内容 | <ul style="list-style-type: none"> ○窒素封入予定箇所（原子炉格納容器試験用予備ペネ）の健全性を確認。 ○窒素封入予定箇所の溶接の有無を確認し、容易に取り外しが可能な閉止キャップであることを確認。 ○窒素封入予定箇所の閉止キャップを取外し、仮設ホース接続用カプラを仮付け。 |